

4、ジャンボリー参加感想文【静岡 18 隊 清水 17 団スカウト 梶原琴美】

夏の思い出 日本ジャンボリー

私はこの 17NSJ でいろいろな体験をしました。今回が初めてだったのでしっかりと一週間生活できるのかとずっと考えていました。

でも珠州に行ってみるとすぐに慣れることができました。ジャンボリーでは 60 リットルのリュックサックだったので、とても重かったけど頑張って自分一人で運べました。ジャンボリーでは毎日寝るのが 22 時半頃になって いつもより遅い就寝時間でしたが、疲れたと思うことはなかったので体力については良かったと思います。ボーイ隊には今年からだったので知識も少なく くやしかったことがあります。それはジャンボリーゲーム日本一の火起こしです。火起こしはカブ隊のときにも少しやったし、ボーイ隊に上がってからもキャンプでやったけど それでも練習は足りませんでした。なぜなら薪を細かく割ることができないということによって火が移らず消えてしまったからです。なのでもっとたくさん火起こしを練習して火をすばやく大きく出来るように普段のキャンプでも練習したいと思いました。

私が日本ジャンボリーに行って一番驚いたのは、すごくたくさんのスカウトがいたことです。本当にたくさんのスカウトがいました。私たちの清水 17 団はとても少ないので、どこに行ってもスカウトだらけのこの場所はとても新鮮でした。日本ジャンボリーでこの人数だと、世界ジャンボリーはもっと多いと思うのでワクワクします。

日本ジャンボリーに参加することで出会えた仲間、友達、そして珠州の地全てが私の夏の思い出になりました。